

2020年12月8日

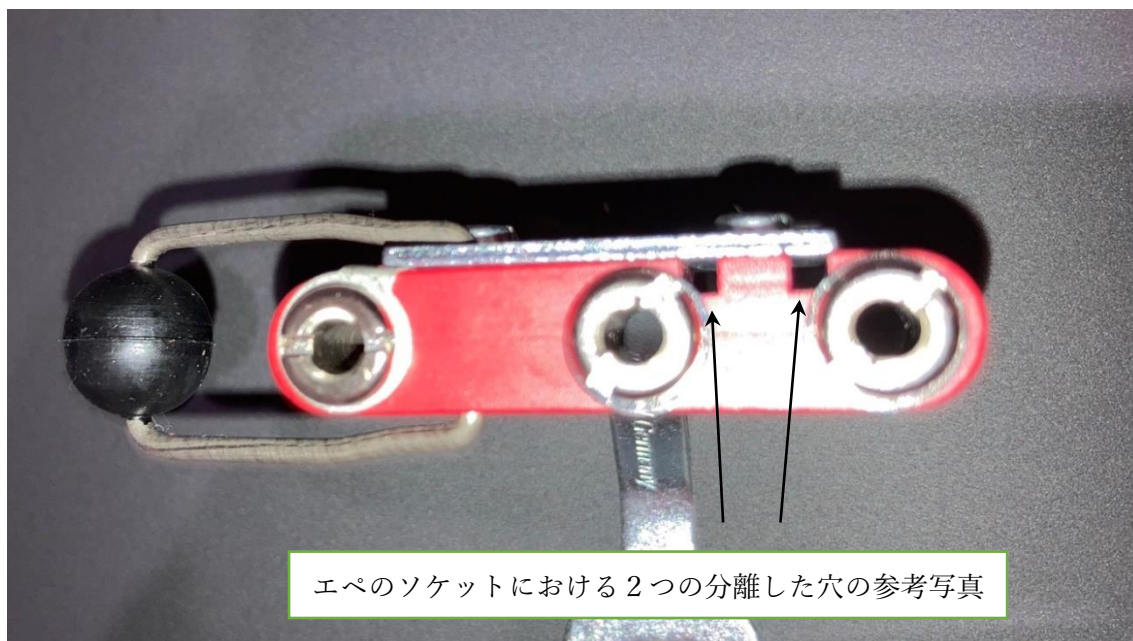
FIE 用具規定(m) ルール変更に伴う適用について

公益社団法人 日本フェンシング協会
ルール・審判委員会

2021年12月の全日本団体戦以降、(公社)日本フェンシング協会主催の大会においてはFIE 用具規定(m)のルール変更により、下記規定を適用する。

※一部大会によってはこの規定を適用せずに、当該大会の要綱に準ずる場合がある。

1. 全ての種目において、マラジン剣(マル・エージング鋼ブレード)の使用を義務付ける。
(FIE 用具規定 m. 2 参照)
2. ボディワイヤーには両端に接続プラグがついているが、この接続プラグは透明の素材で作られてなければならない。武器に装備された安全確保装置の欠如の場合は、安全確保装置がボディワイヤーのプラグに装備されていなければならない。
(FIE 用具規定 m. 29.1.b 、 m. 31.2 参照)
3. エペのガード内側のソケットには、ブロックの中で2つの分離された穴がなければならない。従って2本のワイヤーはブロックの中を別々を通り、端末に繋がるようになる。
(FIE 用具規定 m. 18.3 参照)



エペのソケットにおける2つの分離した穴の参考写真